

俺を舐めてる  
天才エルフを

わからせる話

みたらし団地  
(オウセ)



これはいけるぞ!

いける!



ククク!

ガリッ

ガリッ



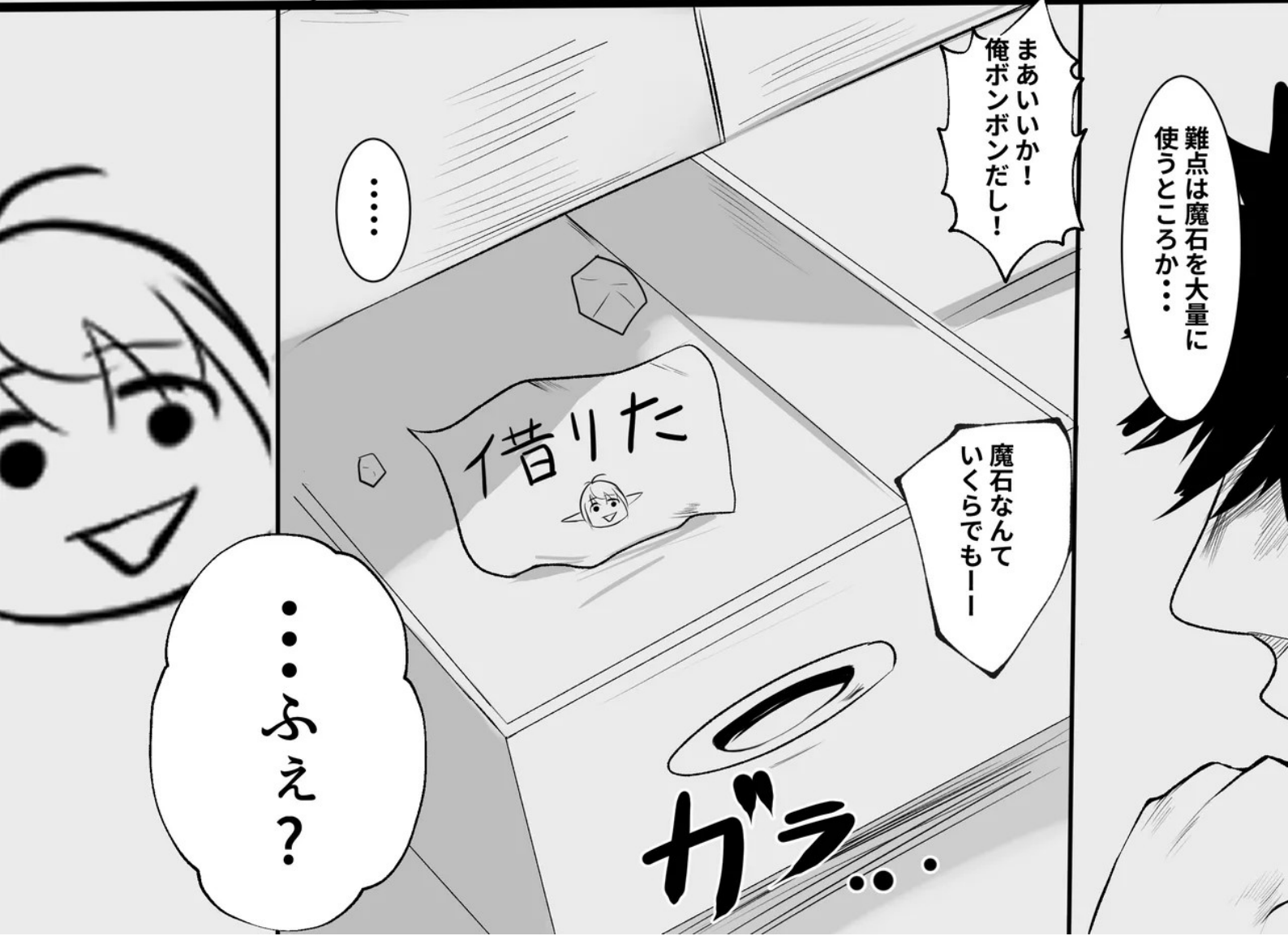
全自動  
卵粉砕器!

なんて  
悪魔的発想ツ!

怖い!

俺の発想が怖い!

魔術師  
アズル・ボック



難点は魔石を大量に  
使うところか...

まあいいか!  
俺ボンボンだし!

魔石なんて  
いくらでもー

...

借りた



ガラ..

...ふえ?





否定して!?

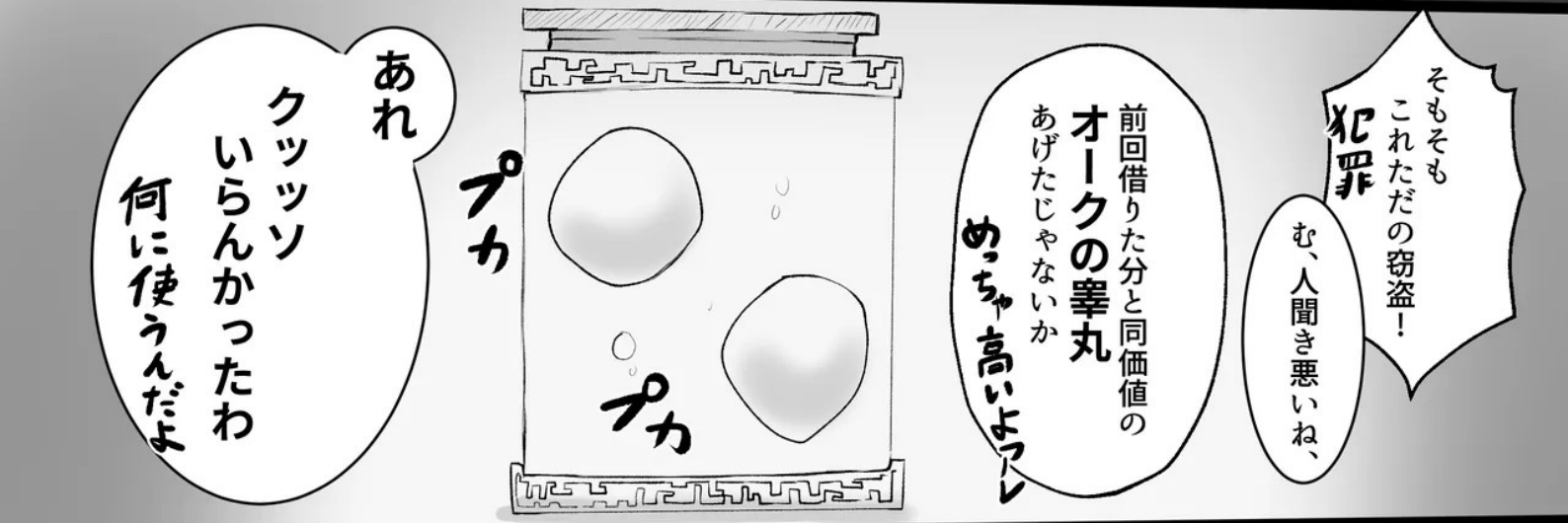
……



お前

毎度借りる借りるって

まさか俺の工房から全部掻っ攫ってく気じゃねえだろうな?



あれ

クツツツ

いらんかったわ

何に使うんだよ

プカ

プカ

前回借りた分と同価値のオークの拳丸あげたじゃないか  
めっちゃ高いよ!

そもそもこれただの窃盗!

犯罪

む、人間き悪いね、



金塊で鋼を打ってる様なものだからね、アレ

いや、それは

魔術師として見てらんないよ

うっ

ポッ

ピカッ

ポンッ

貴重な魔石を使って実用性に欠ける魔道具を作って

てかゴミ

そもそも魔石返してもガラクタになるだけだろ

何だと!?



まあ

とりあえず月末の研究会が終われば色つけて返すからさ

ひとまず帰ってくれるかな?

私忙しいの

え?

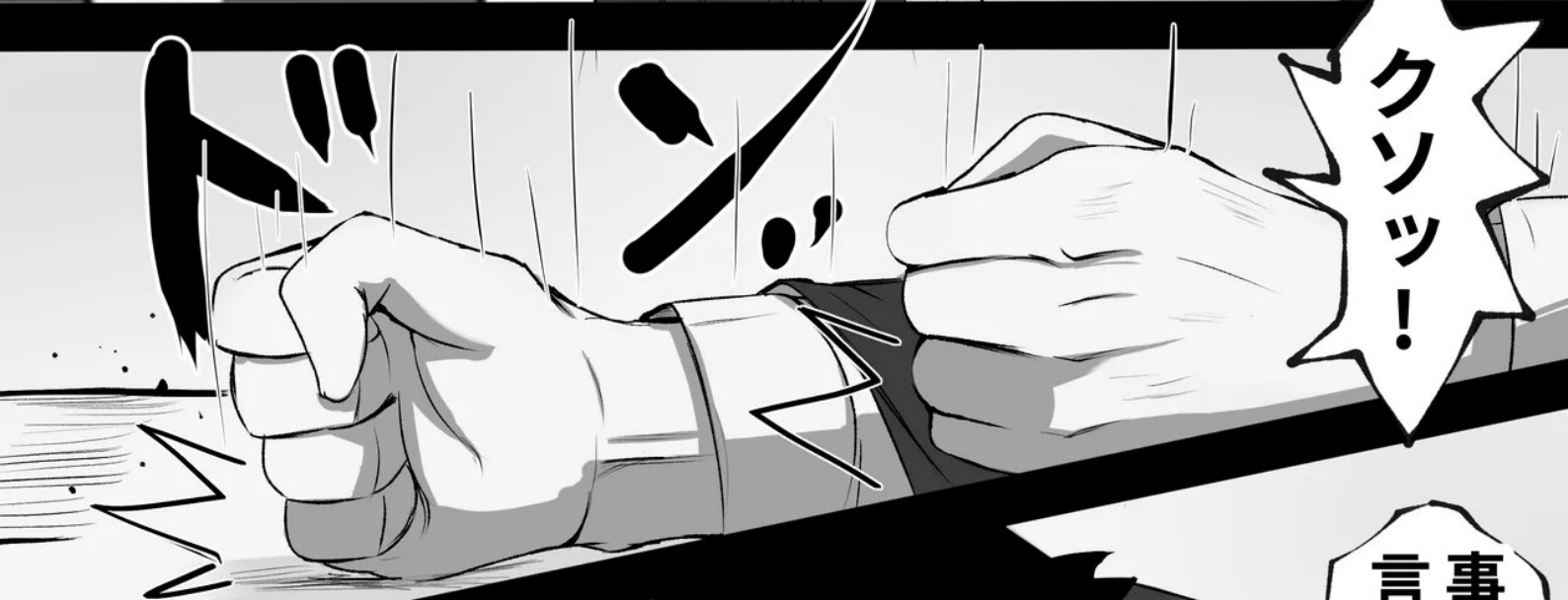
あ、おい!



キアの工房  
・ノックしろ  
・月券41に入るな

バ

タニ



バ

ン

クソツッ!



辛ッッ

事実だから何も  
言い返せなかったツッ!!

ぐぬぬ

キア・シセルレキス

ちょっと顔が  
良くて頭が良くて

目  
は  
め  
か  
り  
な  
い

むちむちのデカパイ  
とデカケツで  
スタイルも良くて

魔術師としても  
超優秀だからって  
調子に乗りやがってツツ

ムチツ

ムチツ

ん、完璧じゃねえか！  
クソツ

とにかく！  
これ以上奴を調子に  
乗らせる訳には

…でもあいつ  
何やかんやちゃんと  
色つけて返すんだよなあ

いや、違う！  
俺が舐められてる  
この状況が良くない！

実際制作に支障も出てる、  
今回なあなあにすると  
またズルズルとッ！

ビシッとやらねば！  
今回は！

何か仕置きになる様な  
道具…

あーだめだ  
特に使える物がない

マジで  
ガラクタシかない

あ！

ん？

あれれ？

そっだ

あるじゃないか!

俺の唯一渾身の作品が!

すっかり忘れてた!

…いや、でも  
これたまたま出来た  
モノなんだよな

再現性もないし

俺の作品って言えるのか?

ま、いいか!

問題なし!

運も実力だよな!

ゴゴゴ

キア



ゴゴッ  
ゴッ

俺が作った魔道具が  
ガラクタかどうか

その身で  
味わってみるがいい

クククッ

楽しく  
なるぞえ



急に来て  
なんの様だい？

私忙しいん  
だけど？

魔石なら後で返すって  
言ったじゃないか

いや  
それとは別件だ



…何これ？

魔力を制限する  
魔道具だ

魔力を？

ああ。ただ俺は元々魔力が  
少ないから詳細なデータが  
取れないんだ

そこで魔力の多いお前で  
どれほど制限できるか  
試したいんだ

これくらい  
やってくれるだろ？

…まあ  
良いけど

ゴ  
〇  
トッ



あ、これ勝手に  
フィットするんだ

それで、  
どんな感じだ？

ん〜ん？



…驚いたな

全くと言っていいほど  
魔力が練れない

本当か？

ああ…

これどうやって  
作ったの？

元々呪われてた魔道具  
を炉に落としたら  
こうなった

え、呪具なの  
コレ？





ふむ…

…

…

…  
?

どうやって外すの  
コレ?

ガ  
タ  
ッ

Graph and text on a piece of paper.



いや、外れないぞ

え？

罪の輪と名づけた  
その魔道具は  
自分が害を  
与えられた相手に  
装着させると

その損害と同価値の  
補填がされるまで  
装着者の魔力を奪う

つまり！

お前は俺からパクった魔石、  
「約金貨十枚分相当の対価」を  
俺に寄越さない限りい！

魔力を一切  
使えないということだ！

！

勝った。

これが勝利か。

すばらしい

ジーン

さあ、早く返したまえ

無理だ

ふえ？

今、それだけの資金はない

ん？

はい嘘ッ！  
お前、なんかの大会で  
優勝して大金もらったの  
知ってるもんッ！

もん...  
魔術新工の大会の事？

そんな賞金、研究費で  
すぐに消えたさ

じゃあ、金目の物売れば

価値のつくものは  
もう売ったよ

後ろの棚にあるのは  
ガラクタだし

え、じゃあ  
どっかから借りる、とか？

前バカみたいにお金突っ込んだ研究が  
大こけしてから、  
洩られる様になっちゃって...

てかそもそも資金が潤沢にあるなら  
わざわざ君の所から借りる必要  
なんかないだろ？

そうだね

やばい  
普通に想定外  
何だけど

んんんんん...



何してる?

?

ニギ



?

え?  
...いや

あれ?

体が...

アッ

勝手、に……

ム  
ニ  
ツ

……柔

ムニ

ムニ



……



じゃねえ!

何してんのお前!?

おっばい!!!

ごいゃ

私の意思じゃない!  
体が勝手にっ!

え?

いや、何言ってる……!

柔っわ



ん?

いやいや

待て待て



キアはこんな事をするヤツじゃない。

ならばこれは  
罪の輪の効果。

俺の知らない  
事態だ。

対象者に支払い能力が  
ない場合こうなるのか?

身体の制御を失った上で  
俺に胸部を触らせるとい  
う行動。

そこから導き出せる  
現象の解答は!

ちよっ

おっばい柔らか

おっばい柔らか

ムニ

ムニ

多分！  
『お前の体で支払え』  
的な感じだと思う

はあ!?

あ、ごめんなさい

だが、  
エルフの嬢を一晚買おう  
とするならば最低でも  
金貨一枚は固い  
人気の嬢になってくると  
その四倍、五倍の値がつく

なんでそんな事  
知ってるの？

あいや、  
それはhfでやhfじい

とにかく！

魔術界でのネームバリューと  
その美貌からお前に一晚金貨十枚出す  
輩がいても何らおかしくない

つまりお前には  
それだけの価値が  
ある

ちよっと待ってくれ！  
まだそう決まった訳じゃ  
ないだろ!?

うん、まあ  
そうなんだけど

てかどこに  
連れてかれてくの？

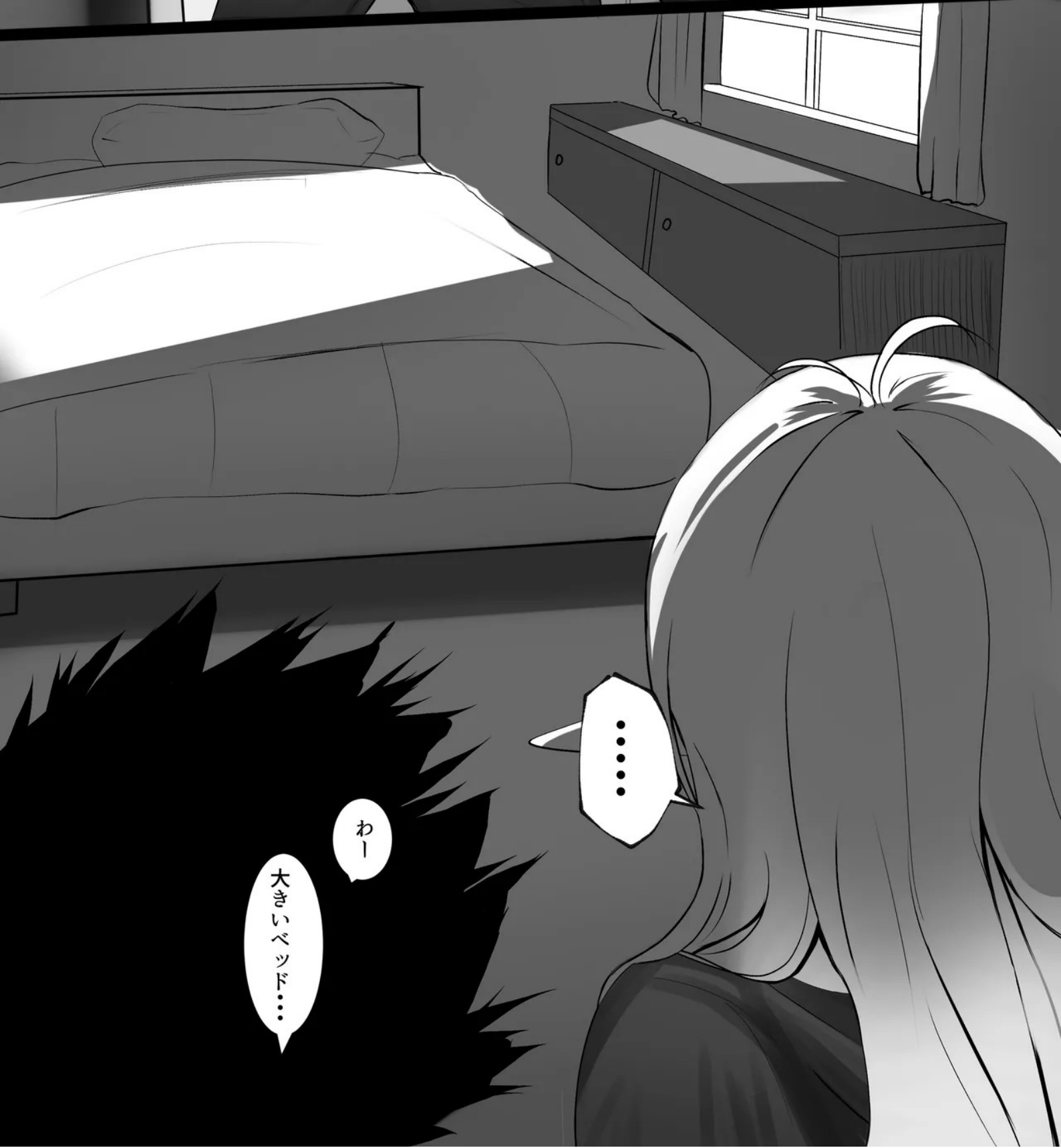
私に聞くな！  
身体が勝手に動いて  
…

あッ！



あー

...



...

わー

大きいベッド...

……まだ

……  
君の推測が本当かは  
分からないが、

少なくとも今

寝室から出ようとする  
体の制御が効かなくなる  
という症状に見舞われている

その、  
ごめん

こんな事になるとは

……

…いや  
元々は私のせいだ

君の優しさに  
甘えすぎて  
しまった

すまない

いや、その

…!!

…

ど、どうした？

…いや

体がまた動き出した

…脱ぐみたいだ

っ!?

み、見ない方が

いいよな!?

いや、  
…どうだろう

そうしてくれると  
ありがたいけど

これが  
君への性的奉仕を  
目的としての行動  
なら

裸体を見ないという  
明らかに  
質の劣る行為は

エツロ

おぼい

おえぬ

魔術的な観点から見て  
何らかのペナルティが  
発生する可能性が高い

まあ、大体  
拘束時間の延長  
とかだろう  
分からんけど

そして  
先程の君の話を  
参考にして

今起きている事象を  
顧みるに…

君の言った通り  
の事が今から  
行われるのだろう

ヌギ



そうなった場合私の裸体を見ないという抵抗は

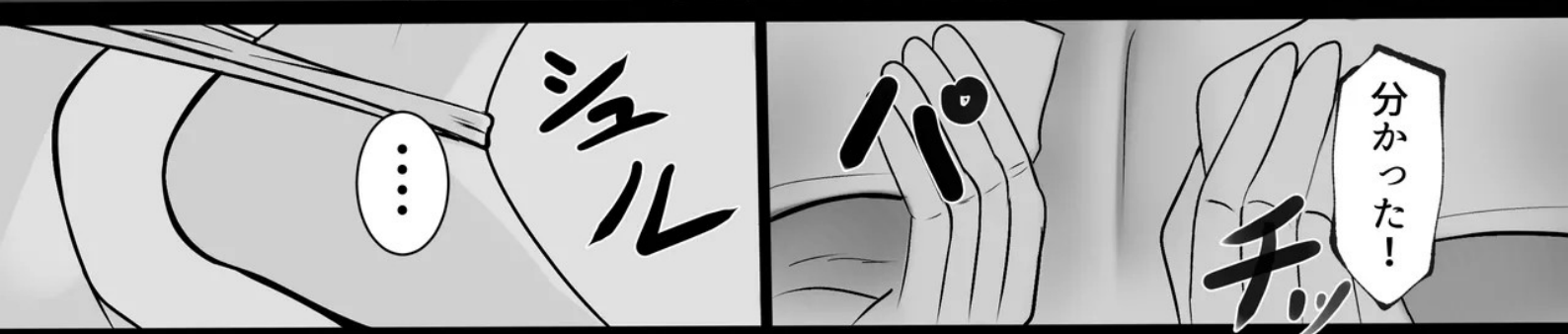
肌を重ねる以上私にとっては些末な事になる



いや

ペナルティの事を考えるとむしろデメリットの方が多い

よって目を逸らさないべきだ



分かった!

シュル

...



...いめん

...

...



やっぱ見ないで

いや無理ッ!



あ、アズルツ

カアアア



うめん

ドキッ  
ドキッ

これ見るなって  
のは無理だろツ

ムチッ

ムチ

乳でツツカ!

なんかすげえ  
甘い匂いする

ムツチムチ  
じゃん

まんこ  
もっりしてる

ムニムニ

盛りマンって  
やつか、エッロ

すげー綺麗

毛、生えて  
ないんだな

な、何  
文句ある!?

いや、  
なんか想像通り

ムチ

ムチ

ムチ



だ、大丈夫！  
こんなムチムチの  
盛りマン、子供には  
見えなー



悪かったね  
子供みたいで！

あ、いや

やべ、  
気にしてた



……ッ



あ、いや、

何言ってるんだ俺ッ

じゅめん

あかん

絶対気にしてた  
やつじゃん



あ...

あ...  
アズルも

私だけ、こんな  
格好...

脱いでよ

!

キアッ

恥ずかしいよ...

ババ

キア

ッ!

ガッ

グッ...



色々めんど



出来るだけ気持ちよく  
してみせるッ

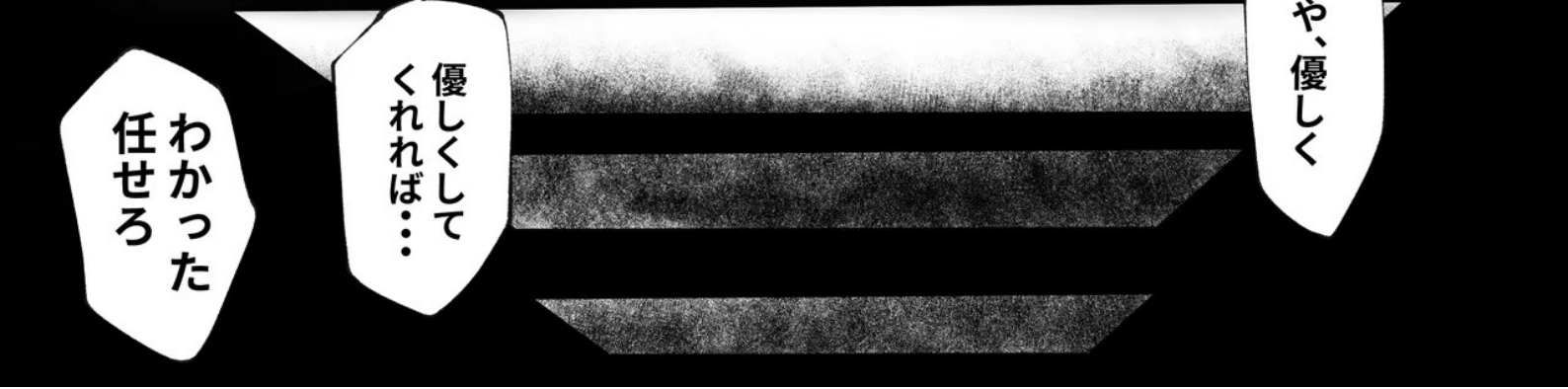
ただこうなった  
以上...



いや、別に...

え？  
でっか

え、あ...



わかった  
任せろ

優しくして  
くれれば...

や、優しく



え

あれ

まっで

パッパッ

全然優しく  
ないけど

アッ

無茶苦茶  
イかせてくるし

あ

全然止まって  
くれないし

さっき処女捨てた  
女にするセックス  
じゃないんだけど

グッ!?

ドクッ

あ

ドクッ

また

ドクッ

ドクッ





ハアッ

はあ

ハアッ

——ッ  
♡

はあ

は♡

は♡



グッ

ピク

——あ？

ガッ

終わった？

あれ？



ウ

ピク

プッ



休憩

ト

ロ

ーあ、違う

精液掻き出してる  
だけッ：あッ、アッ！

弱いとニッ  
ホジホジッ

あーん

あーん

あーん  
あーん  
あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



オッオッオッオッ

精液掻き出す  
片手間にッ

弱点ッ  
見つけられたッ

あッ無理無理ッ!

ヒビヒビッ  
ヒビヒビッ

オッ  
ヒビ

オッオッオッ

ムリムリムリむりむり





股間でッ  
気持ちいいの  
爆発ッッ

グッ  
ビュッ

ビュッ  
グッ  
グッ

ビュッ  
グッ

あれ？

これ、

いつまで続くん  
だっけ？

グッ  
グッ

アスルの

予想では

一晩

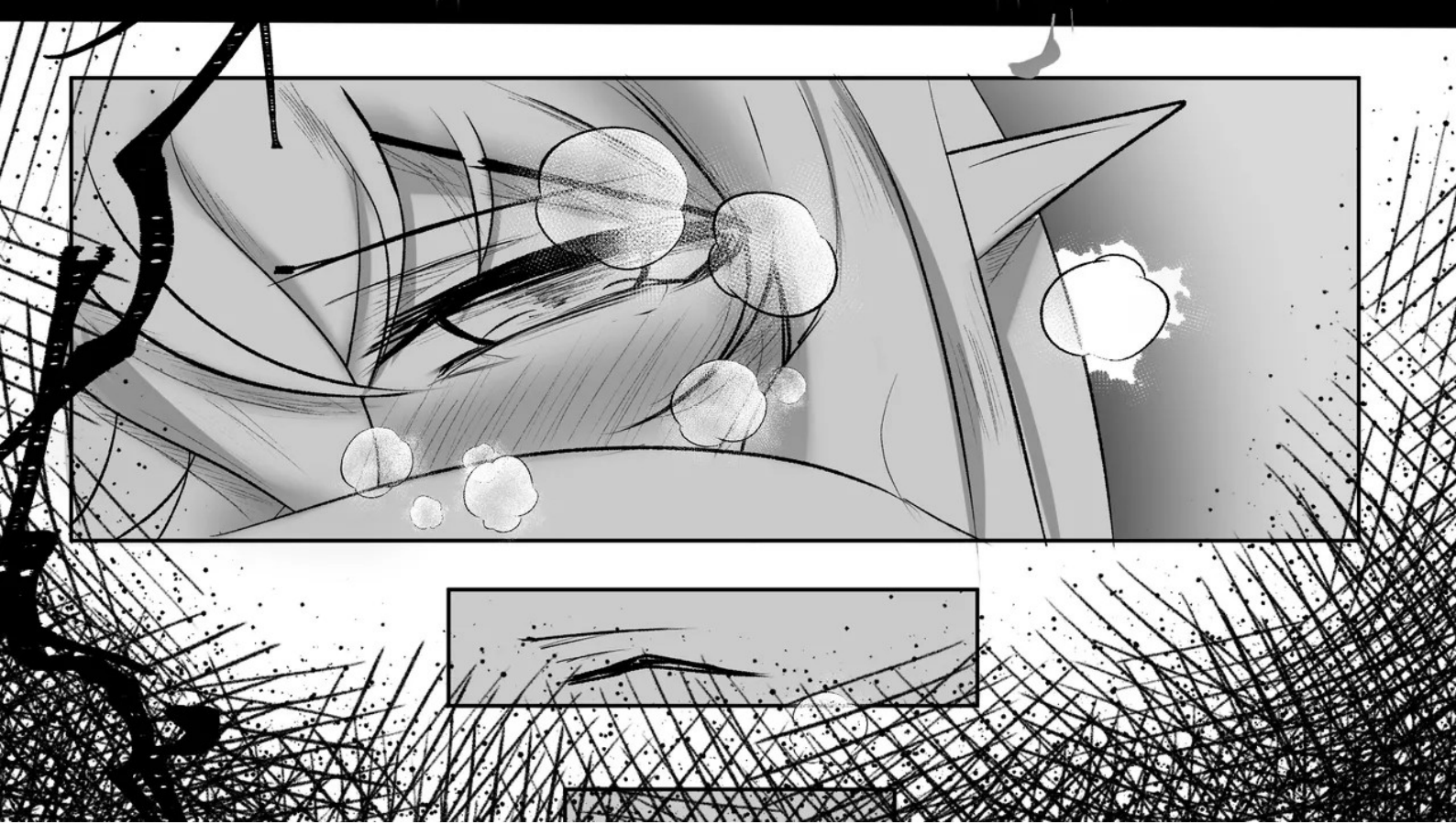
付き合え...ば...

あ

...ああ



無理かも…





...あれ

...



私、何して...

あ、起きたか  
キア

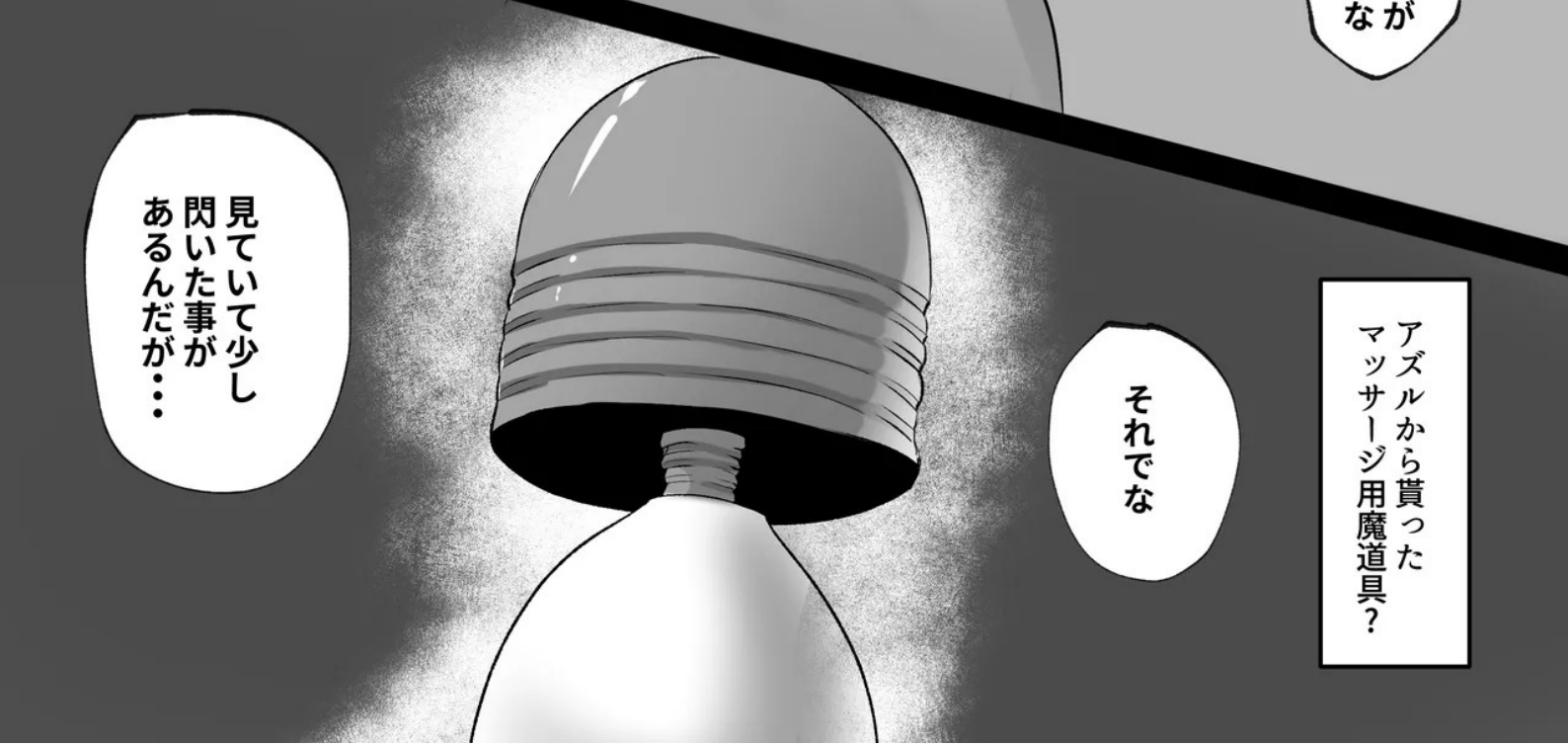
ブブブブ

アズル?

何でアズルが  
いるんだろう?

いや使ってくれてる  
様で嬉しいよ。  
俺も偶には良いもん  
作るだろ

棚の上にこれが  
置いてあってな



見ていて少し  
閃いた事が  
あるんだが...

それでな

アズルから貰った  
マッサージ用魔道具?  
それでな

試してみても

良いか?

ゴゴ

ゴゴ

...

何が?

何の話?

マッサージ?

休憩?

頭ぼーつとする

沈黙は肯定と受け取るぜ

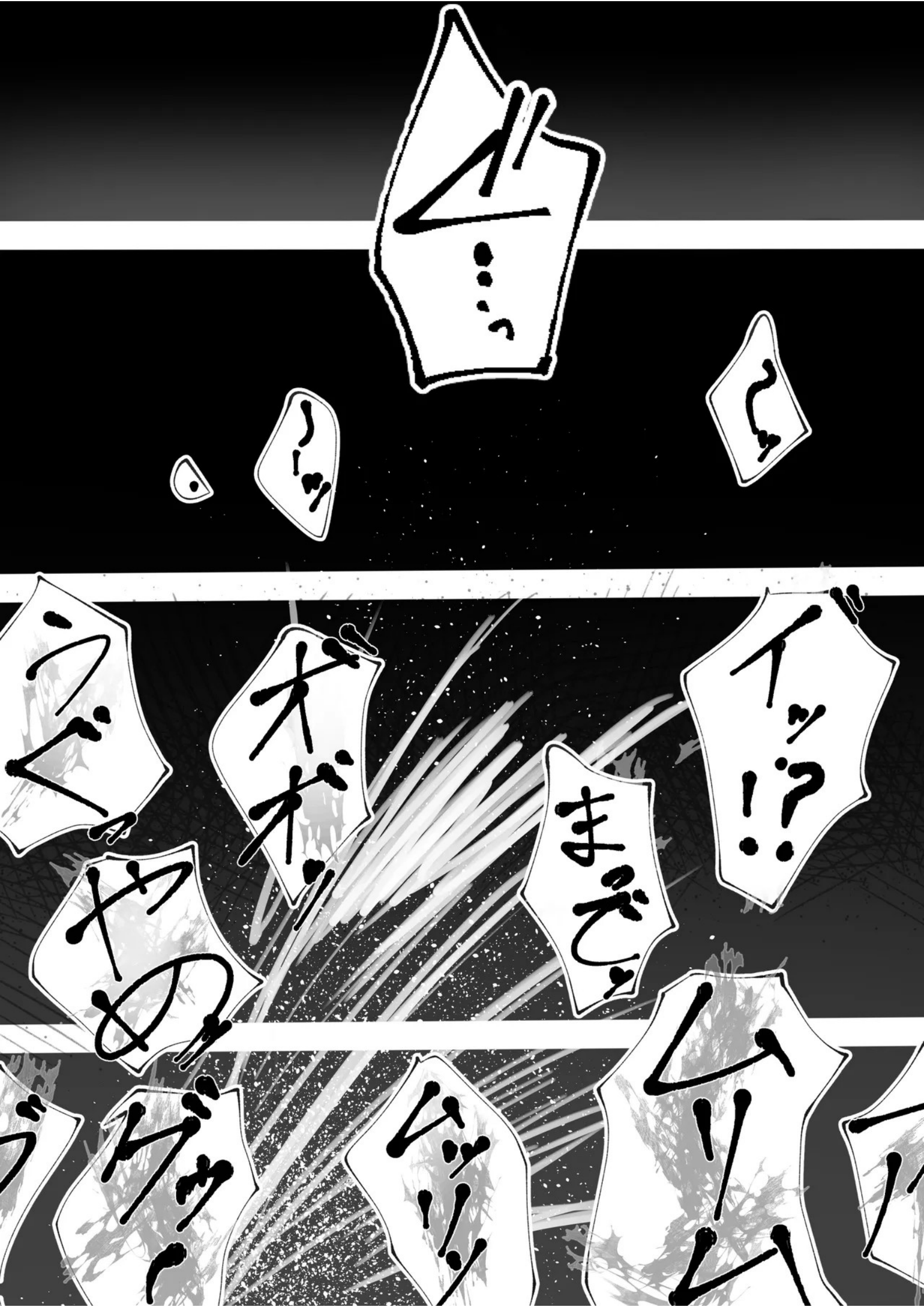
...

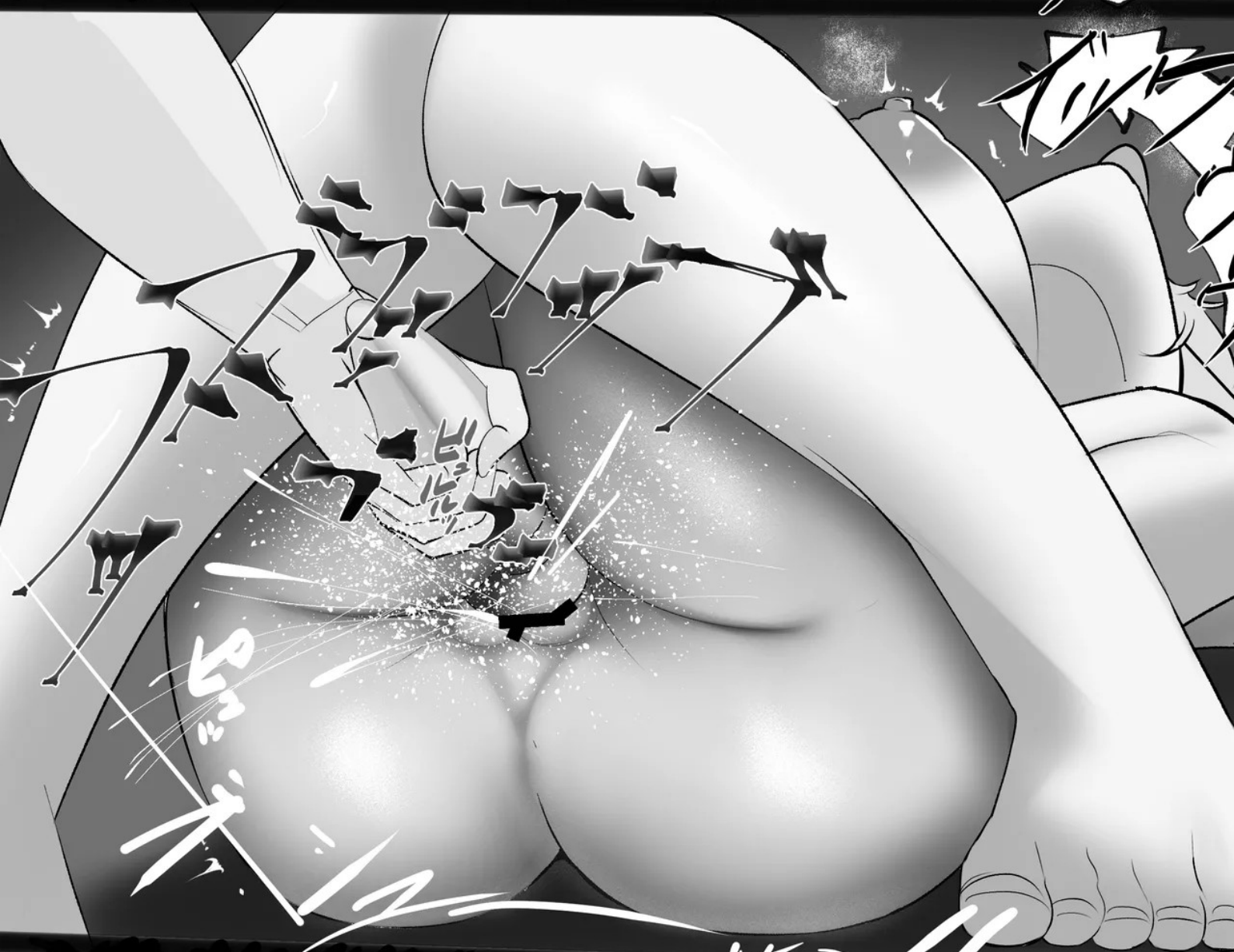
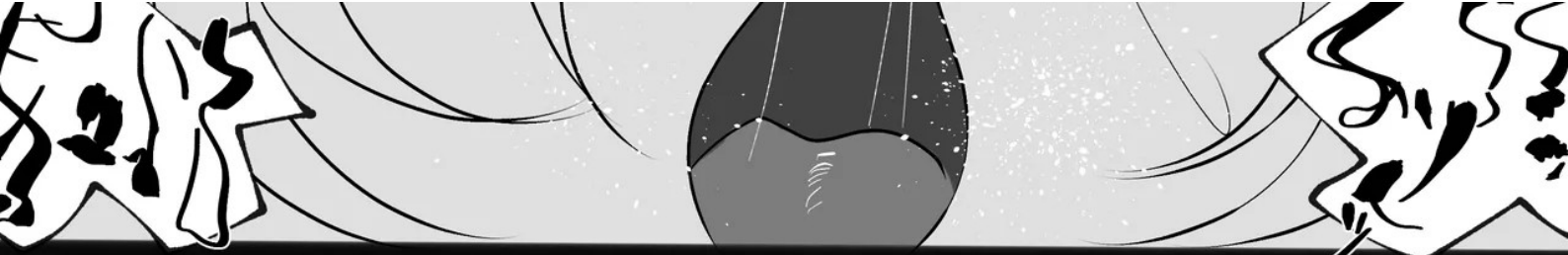
?

ブブブ

...







コレすげえッ

ツツ!

すげえ

ゴボッ!?

ゲッ  
ゲッ  
ちよっと動かし  
ずらいな

ゲッ  
ゲッ  
けど足に力  
入りすぎて



おッ?  
おッ?



…え

身体が!?





まさか  
こんなにエロく  
淫れるなんてッ



ぐッ、  
いつもクールな  
あのキアがッ



カチッ

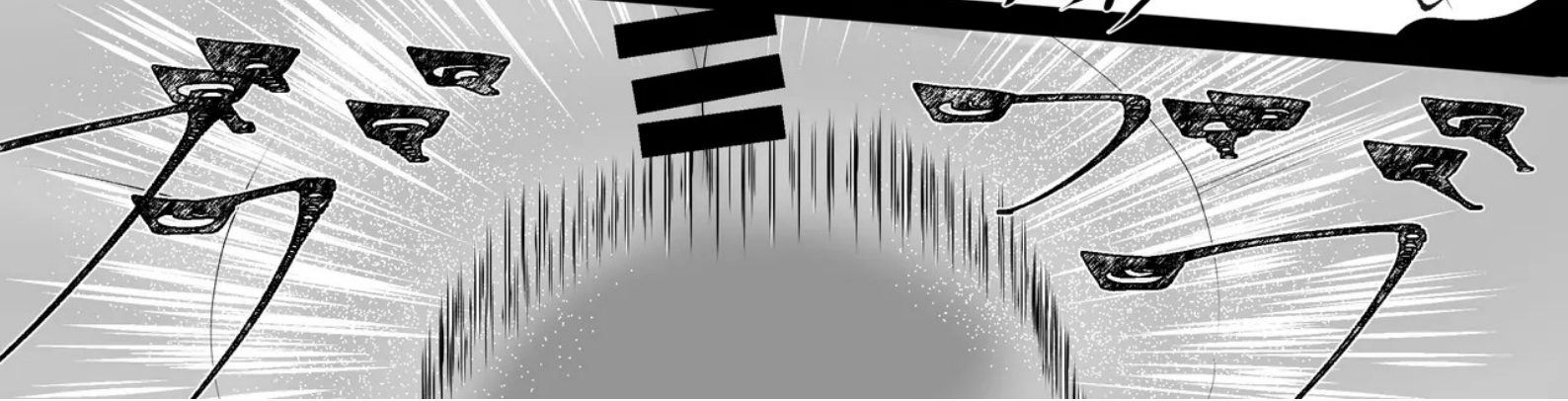
もっと見たいッ!

俺の知らない  
キアの顔を



まずいッ  
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ





もっもっ



もっもっ

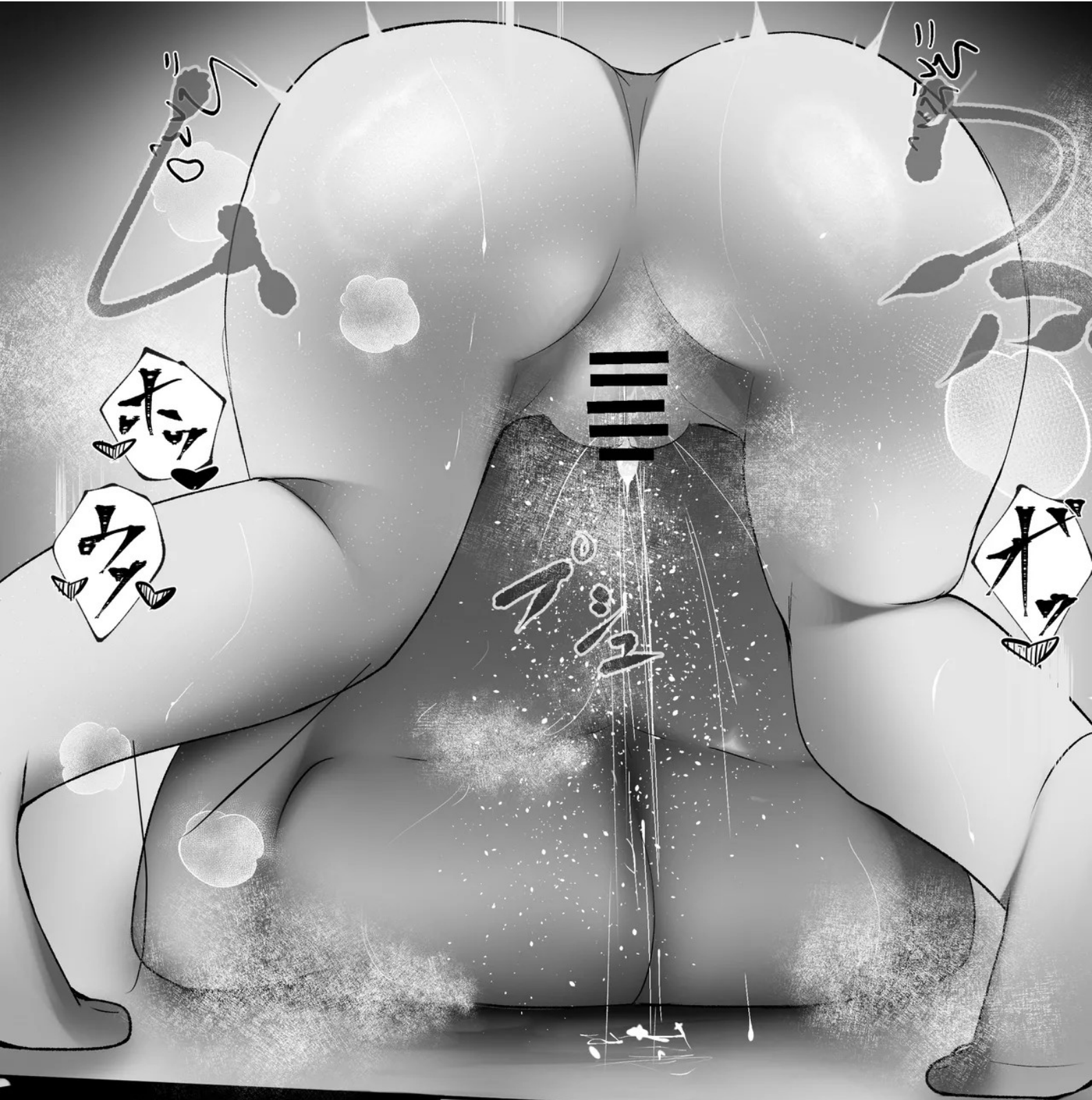
すっげッ  
潮吹きまくり!





..3T

3T..



まふまふ



220

まふまふ

エロすぎて  
歯止めが  
効かなくなる!!

うっ、体がっ

なんだこの  
格好ッ

カ  
ア  
ア  
ア  
ア

痴女じゃないかッ  
こんなのッ

うわエロッ!!

シ  
ン  
シ  
ン  
シ  
ン

……  
それにしても  
あれだな

……キアって  
クリ大きめだよな

は、はあ!?

シ  
ン  
シ  
ン  
シ  
ン  
シ  
ン



そうなの  
じゃあ元々  
デカクリなの  
かエロいな

し、してないけどッ

あ、あんまデカ  
いとか言わな  
いでくれるッ？

気にするんだ  
けど

エロくない！



カアア

結構オナニー  
してた？

〜ッ！



俺は好きだぞ  
エロいし

あ、ちよッ

カアア



おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

うおっ  
反応すーッ

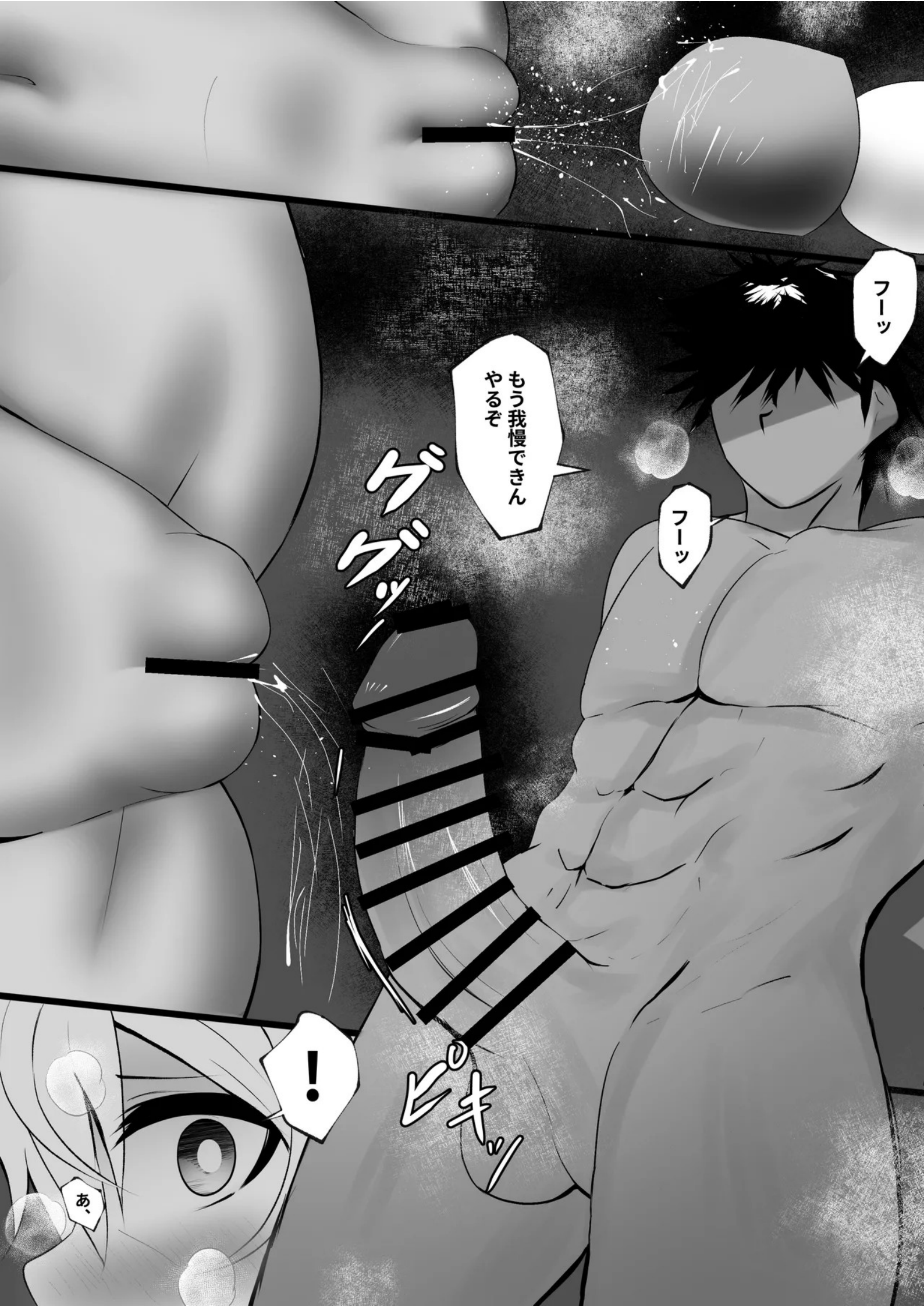
ブッブッブッブッ

クリをぐっつと!

マジか  
もうイクぞこれ

おっ!!





フーッ

もう我慢できん  
やるぞ

フーッ

グ  
グ  
グ

!

ビ  
キ

あ、





キア!

キア!

ちよん

アア

パン

ジュホッ

ムチムチでツ  
気持ちツイイ!

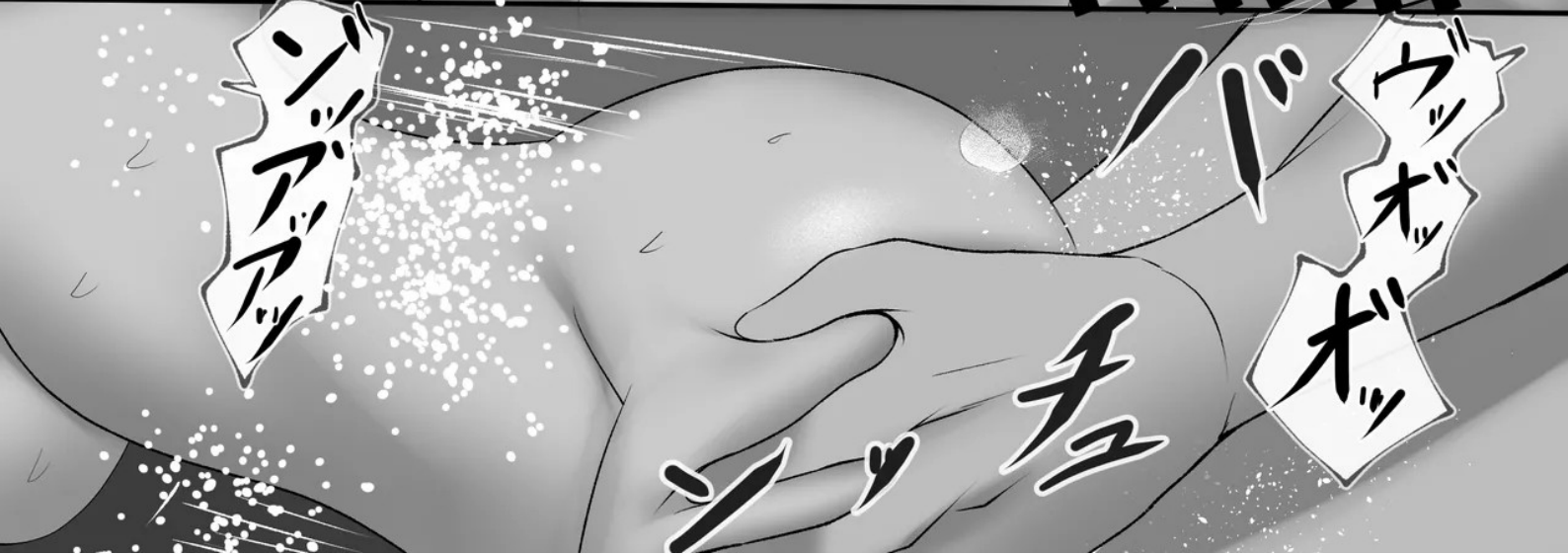
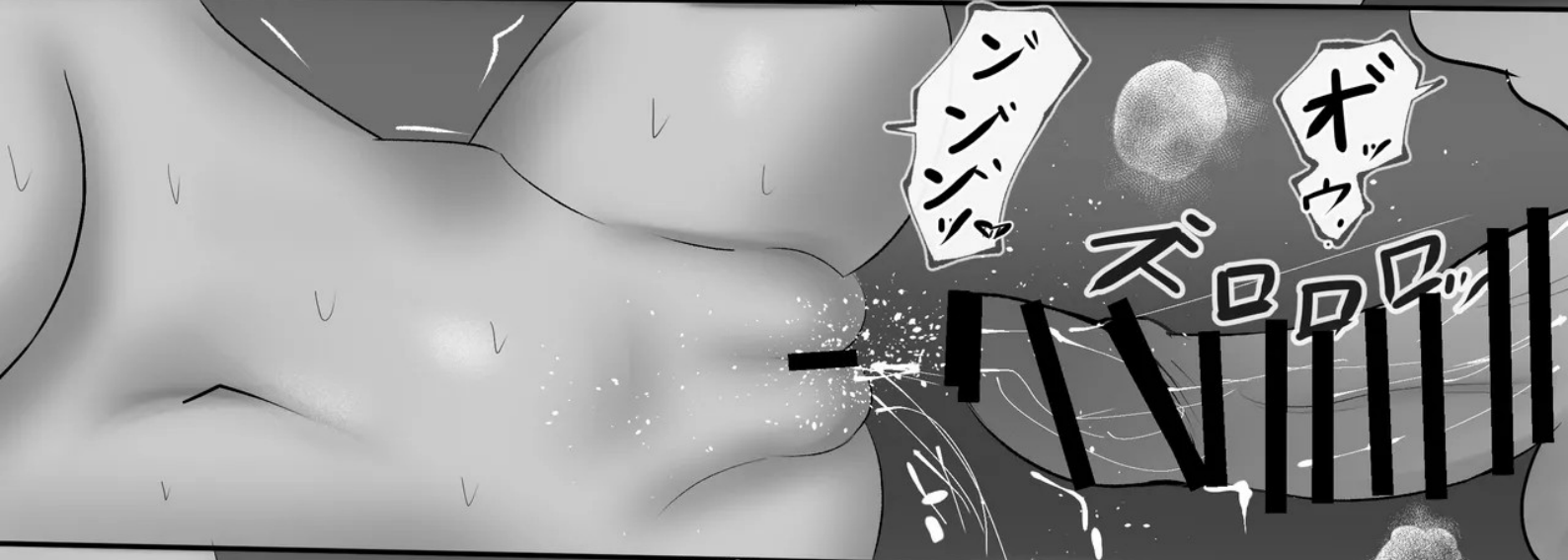
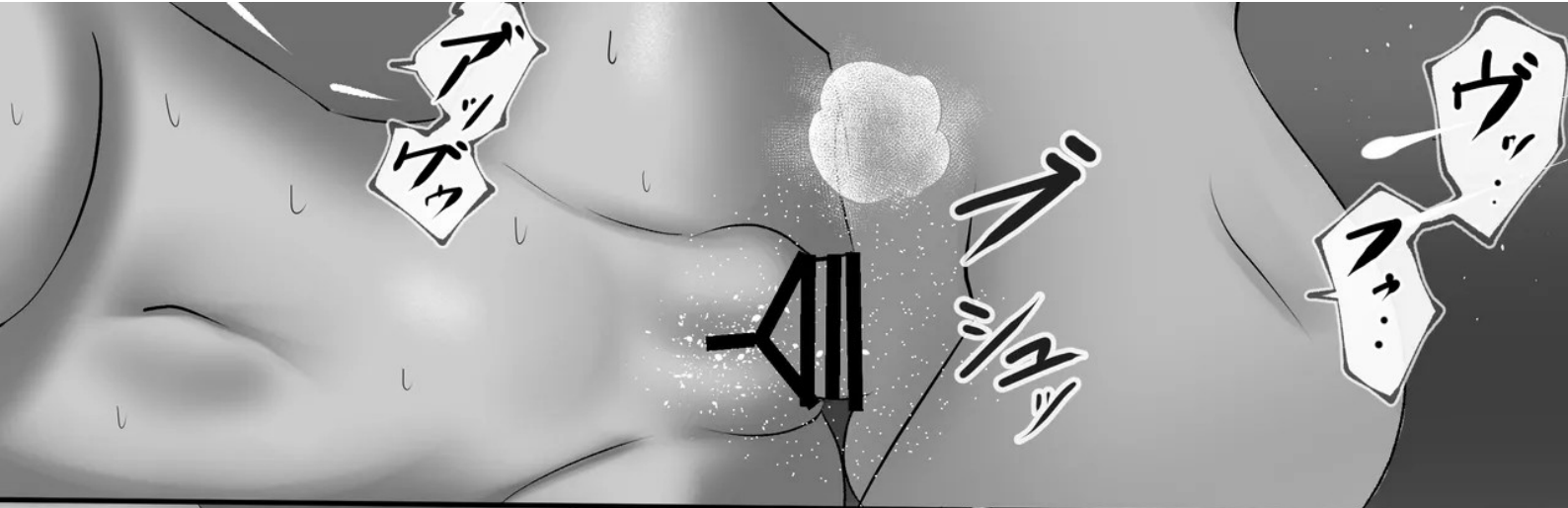
グウッ

腰が勝手に動くッ

オッ

アッ







チンコ  
飲み込まれるッ

マン肉が  
へばりついてッ

オハッ

エエッ

オハッ

ビッ  
チンコ

ビッ  
ウッ

ハハッ

ビッ  
ウッ

ビッ  
ウッ

ビッ  
ウッ

あゝもっ

どこも  
かしこもッ

ムチムチ  
しやがってッ

タップ

オッ  
オッ

シヤボッ

オッ





イケッ

イケッ

プルプルッ

ムリッ

イッけッ!!

グ  
ウ!!  
グ  
ウ  
グ  
ウ  
グ

グ

グ

グ  
ウ  
ウ

ギョウ  
ウ  
ウ

ギョウ  
ウ  
ウ



ち  
ん  
び  
ん

お  
し  
ん  
び

び  
ん

び  
ん

び  
ん

び  
ん

ハ  
あ  
い

は  
っ  
あ  
あ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

オ  
オ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ

射  
精  
止  
ま  
ん  
ね  
ッ

ク  
ッ  
ン  
ン  
ン  
ン  
ン  
ン

ギ  
ョ  
ッ

ギ  
ョ  
ッ



キアッ

!



ちゅ

しゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ



……なあ

……ん？

こんな時だから  
聞くけど

……何？

お前って俺に  
結構絡んで来るだろ？  
ぶっちゃけ何でだ？

お前クラスの  
魔術師が絡んでも  
利点ないだろ？

ずっと不思議  
だったんだ

何か理由とか  
あんのか？

……  
あ、もしかして  
俺に惚れてたとか？

……

……

そういう沈黙が  
一番人を傷つける  
んだよ？

なあ聞いたか？

キアのやつ研究会で  
作品提出出来なかった  
んだって



ああ、聞いた  
研究成果の魔水晶  
壊されてたんだろ？  
良いきみだな

私は天才だった

自身が長年かけて  
培ってきた魔術が  
兎戯に等しいもの  
だったのだと

プライドの高い彼らが  
そう自覚させられるほどの  
隔絶した差があった

たまったものでは  
なかっただろう

嫉妬や、やつかみなんて、  
別に今に始まった事でも  
無かったはずなのに

その日はなぜか、  
ずしりときた

成果物に手を  
出されたのが  
初めてだったから  
だろうか？

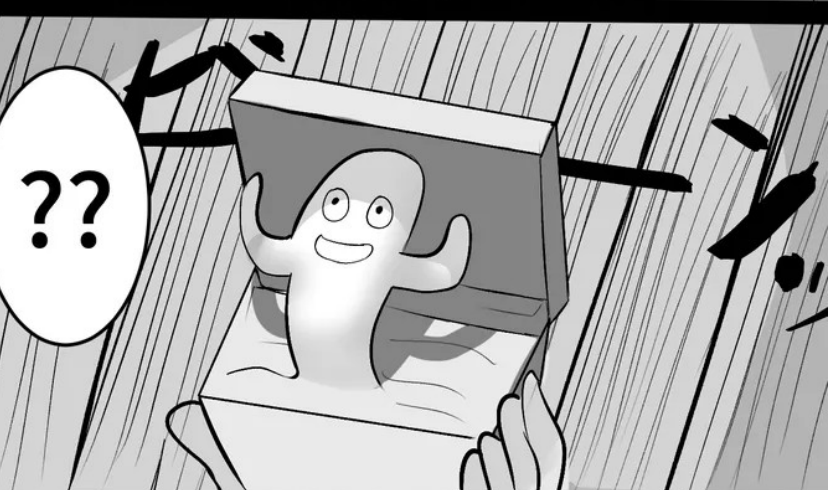
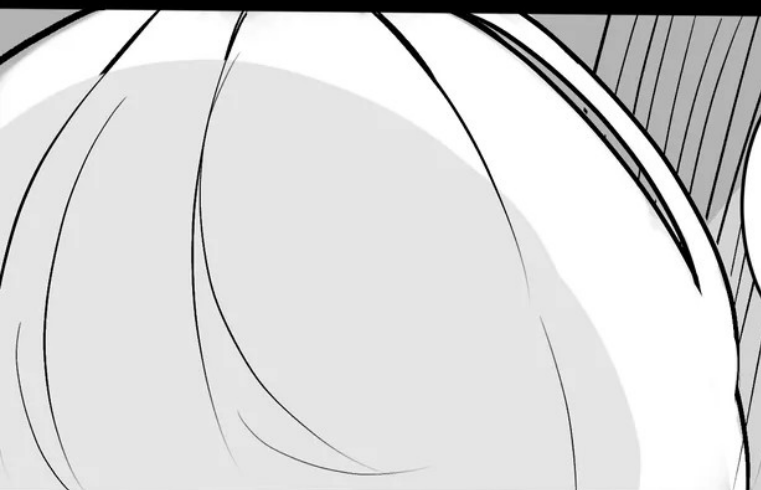
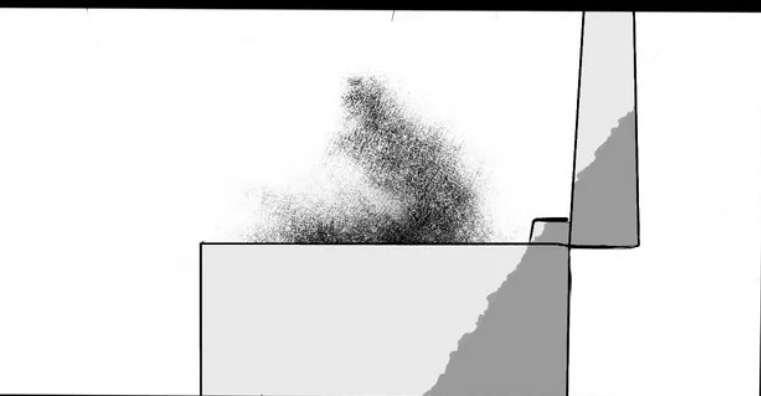
他人にどう思われようと  
強い私はどうとでもやって  
いけると思っていた。

けど、  
もしかすると私は

自分で思っている  
よりもずっと

弱かったのかも  
しれない

新しい発見だな

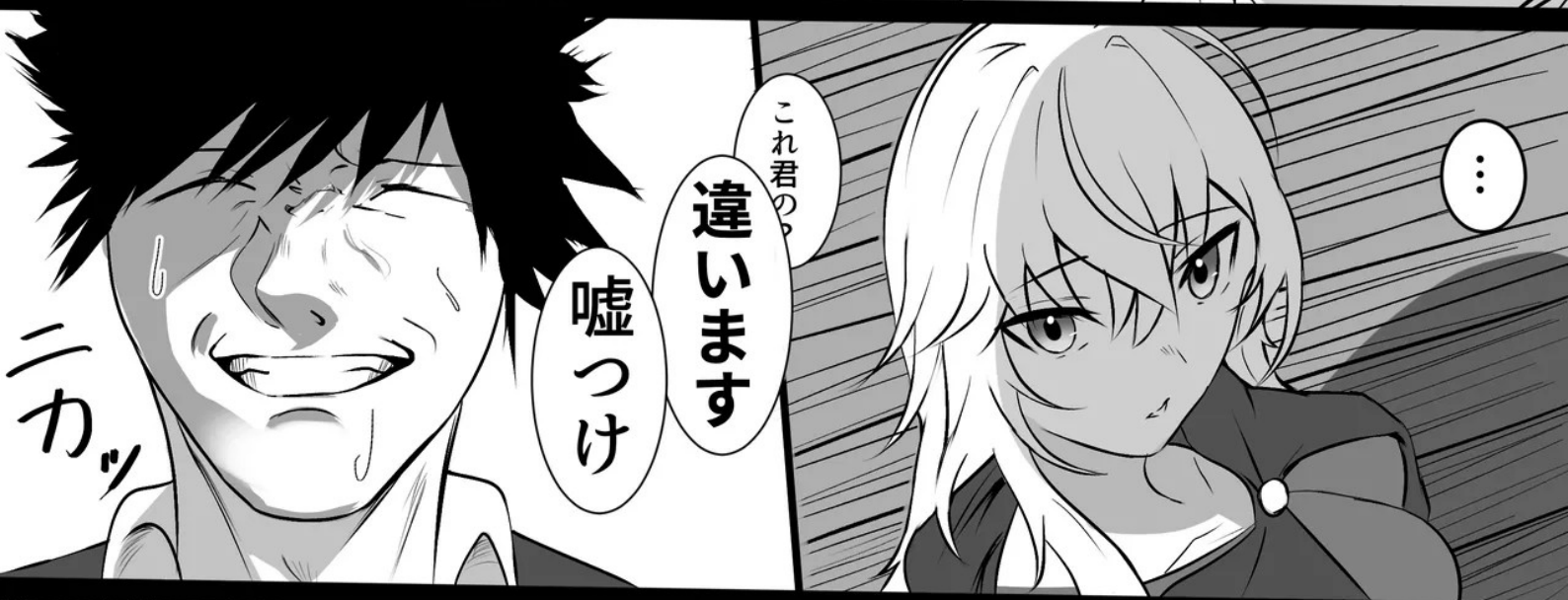




イグイグイグ!



アッ



ニカッ

違います  
嘘つけ

これ君の



勘違いしないでくれッ  
それはただ  
深夜テンションで  
作っちゃまった  
だけなんだッ  
マジビ!

免罪ッ

いや深夜テンションは  
別に万能の免罪符じゃ  
ないからな  
何が免罪だ

て言うか  
探さなければ  
バレなかったんじや  
ないの？

名前が書いて  
あるわけでも  
ないんだし

それが書いて  
あるんだよなあ

あ、ほんとだ

バカだ

アズル

いやー悪かった！  
詫びにソイツを  
受け取ってくれ！

イクイクッ

自分が作った恥部を  
詫びにするな

イカれてるのか？

それなりに気に入って  
くれたのでは？

何でそうなる

いや、

さつきより  
良い顔してたから

なーんか  
暗そうな顔してたる

カサカサ

いゃ、いらん

...

俺もいらん  
だけど...

知るか

...

ただ、救われただけだ

...?  
なんて?





その

じゃ、  
じゃあ

えっと



...

ギシッ

ガニ股騎乗位  
セックスして

ガパッ

そんなに私を  
辱めたいのかい？

……まったく

スケベ





ウツ!!

ドッ

ガクッ

グツ!  
おおっっ!?

カクッ

クッ

クッ

んっ♡

どっっ?  
気持ちいいっ?!

んっ♡

カク♡

き、気持ちいい  
けどっっ

も、もっちょよっ  
ゆっへっひっ  
ミッ

注文多いなあ

ゆっくり♡  
ゆっくり、ね♡

ねっとり

うツツ!?  
まんこの形  
分らせる様なツ  
ねっとり騎乗位ツ!!

きくツツ!

大体勝手が  
分かってきたよ

君に散々  
いじめられた  
おかげで

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

例えば

トオ〜

こうやってツ

ねつとり絡ませる  
みたいに  
ゆっくり  
ストロークして

ググ

マツツ

ギューって

締め付けてからツ

グウ〜

ググ

ズ

ズ

フフ、  
こんな感じかな

はい  
ぐりぐり♡

ゆっくり♡  
ゆっくり♡

ググ

ググ  
ググ

ぐっ!!  
うう

オオオオ!!

ググ

ググ

ググ

マジで上手いッ

もっちりマン肉に  
チンコが  
ズリこかれてッ!

…ていうか

なんつー光景!

デカ乳揺らしてッ

どこもかしこも  
ムッチムチでッ

あのキアが  
素っ裸で騎乗位ッ!

尻おっつも♡

見るだけで  
チンコが  
いきり勃つッ

マジでヤバイ!

ふっ、んっ  
そろそろかな

ジメ  
ジメ  
ゴッソ  
ゴッソ



じゃ、  
搾るね♡



はげっしゅっ!

キアッ!

んあっ♡

だせっ♡

ピュー♡ピュー♡  
ってだせっ♡

あッッ♡  
いっよっ

あぶ

ぶおっ!

ドキュ  
バキュ

パキュ



こ、こ  
こいっッッ

いっちやえっ♡

いけっ♡  
いけっ♡

イけっ♡

射精るツツツツツ!!

ぐんぐんぐん

アッ

オオッ

ガクガク

ホッ

フッ

アッ

ハッ

チンコがツ  
搾られてツツ

ムチムチ  
まんこにツツ

気持ちツツ  
良すぎるツツ!!

カクカク





んあっ!?

んんん

んんん

んんん

急に動かないで  
くれるかな?

んんん

ちよ、  
ちよっと

ふーっ  
いや...

ハア  
ハア

アッ

あ、アズルツ?

わっっ!?

ガッ

動くツツ

グッ  
フッ

グググッ...

ドッ  
ズッ

ズッ  
!?

ズッ













グジュルルルッ

ギョウウウッ...

グッ

グッ!

グッ

グッ

グッ!

グッ

まだッ

まだッッ!

グッ

ぐらッ  
ムチムチでッ!

キアッ

キアッ

オッ!!

オッ!!

種付けッ

な

気持ちいいッ!!

ぐらッ!!

フーッ!!

種付けッ!!

アッ





アツッ!

ビッ  
ッ

フーッ!

マン肉ッ  
くっついてッ!!

腰がッッ  
止まらないッ!!

アッ  
ガッ  
バッ

クッ  
ッ



ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム

ドム





キョッ

ギョッ

クッ

ジュルル  
ブッ

ジュルル  
ブッ

ボッ  
ブッ

ギョウッ













無かった事に  
しよう！

昨日の事は

え？

何だ？  
文句あるまい

君が私を  
めちゃくちや  
にした事も

いや、まあ  
そちらがそれで  
いいと言ってくれ  
るなら、はい

処女を  
奪った事も  
綺麗に忘れて  
やると言ってるんだ

願ってもない  
と言っか…

そうだろう。  
じゃあこの話は  
ここで終わりだ

昨日は  
何も無かった

…

じゃあ、今から  
いつも通りって  
事で？

そうしよう

えーと、じゃあ  
とりあえず

そろそろ顔  
見て話ませんか？

…っ

そ、  
そうだなっ

まあ、忘れたしな！  
昨日の事は

普通にな！  
いつも通りな  
今から！

顔を合わせる  
くらい普通

何も無かった  
んだから、な

そ、  
そうっすね

うん。あ、なんか、  
話してたら落ち着いて  
きた。もう余裕で忘れた  
昨日の事とか

あ、あゝ  
俺も忘れてきた、  
かも

うん、  
じゃ大丈夫だな

…

…  
じゃ、うん

ス...



●  
●  
●  
●

うん




そんな簡単に...



まあ...

うん



忘れられない  
よなあ

これは…

